

# 名張市総合計画

# 「新・理想郷プラン」

名張市を住みよいと思う人の割合

82.4%

## 第1次基本計画の成果の検証

市では、ともに考え・ともに築き、未来につなぐ福祉の理想郷を基本理念とする市の総合計画「新・理想郷プラン」を策定しています。

今号では、平成28年度から30年度までに実施した「第1次基本計画」の取組成果などについてお知らせします。 ☎ 総合企画政策室 ☎ 63-7389

### 基本構想・基本計画の見直し

「新・理想郷プラン」基本構想(概ね10年間)

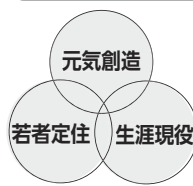
平成28年度 令和元年度 令和4年度 令和7年度

第1次基本計画  
(3年間)

第2次基本計画(4年間)

この計画を検証!

### 新・理想郷プランの3つの重点プロジェクト



**元気創造**… 雇用創出、地域経済の活性、人や企業から選ばれるまちの実現

**若者定住**… 結婚・妊娠・出産・子育て・教育がしやすいまちの実現

**生涯現役**… 全ての人がいままで健康で地域社会で活躍できるまちの実現

## 第1次基本計画期間での主な取組とその成果

### ① 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち

- ▼「まちじゅう元気!イクボス宣言」を市内65事業所と行う
- ▼名張ケンコー!マイレージ事業を開始
- ▼住民相互の支え合い体制と多機関の連携による包括的な支援体制として「地域福祉教育総合支援システム」を開始
- ▼民間保育所の新設など平成28~30年度で保育枠を325人拡大



男女の固定的な役割分担に同感していない

79.6% 目標値 80%

健康な暮らしを送っていると感じている

77.8% 目標値 83%

保育施設や相談窓口など子育て支援策に満足している

61.8% 目標値 63%

### ② 美しい自然に包まれ快適に暮らせるまち

- ▼空き家バンクを創設。平成30年度末までに58件が成約
- ▼名張地区の既成市街地の公共下水道の整備が概ね完了
- ▼平成28年度にクリーン大作戦をサミットのおもてなし大作戦として実施
- ▼名張市地域公共交通連携協議会を設立。バス利用者の目線に立った検討を行い、各路線の見直し・改善につなげる



ごみの減量・分別・資源化をしている

95.4% 目標値 95%

公共交通など市内の交通環境に満足している

37.3% 目標値 39.6%

生活排水を適切に処理する環境が整備されている

81.1% 目標値 80%

### ③ 活力に満ちて暮らせるまち

- ▼新規就農者や小規模農家を支援・育成するなばり農業塾を開講
- ▼6次産業化など、地場産品のブランド化の推進
- ▼議員提案による“食べてだあこ”名張のお菓子でおもてなし条例を制定
- ▼名張市と奈良県の1市4村で構成する広域観光組織「東奈良名張ツーリズム・マーケティング」を設立し、外国人誘客を推進



名張の農産物の知名度が高まっていると感じている

46.6% 目標値 40%

名張の物産、観光、歴史・文化で誇れるものがある

52.9% 目標値 60%

働く意欲のある人にいきいきと働ける場が確保されている

31.6% 目標値 31%

### ④ 豊かな心と健やかな体を育み暮らせるまち

- ▼つつじが丘小学校・南中学校にて小中一貫教育の調査・研究を実施
- ▼コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の推進
- ▼小中学校の空調設備を整備 ▼ふるさと学習なばり学を創設
- ▼未就学児の円滑な小学校進学のため、保育所や幼稚園などを元小学校教諭(ピカ1先生)が巡回
- ▼市民陸上競技場を改修。トラック部分の全天候化などを実施



小中学校の教育環境に満足している

62.8% 目標値 65%

週に1回以上スポーツに親しんでいる

39.1% 目標値 43%

身近に文化や芸術に接する機会があると感じている

42.7% 目標値 33%

### ⑤ 未来につなぐ自立と協働による市政経営

- ▼移住・定住に関する相談対応の強化のため移住コンシェルジュを配置
- ▼市公式Twitterアカウントを開設
- ▼人口構成やニーズの変化に即した、効率的・効果的な公共施設の最適配置などを目的に「市公共施設等総合管理計画」を策定



市民協働によりまちづくりが行われていると感じる

52.9% 目標値 50%

名張市の情報提供や広聴制度に満足している

74.9% 目標値 80%

行政サービスの質や仕事について満足している

61.9% 目標値 60%

令和元年度市民意識調査より、名張市を「住みよい」「どちらかといえば住みよい」と答えた人の割合です